

# 1 学期の生活目標（4月～7月）

4月の 草庵先生の教えは

ひっけんせいせい  
「筆硯整齊」です。

意味は、筆箱などの身の回りの物を整える事です。

新年度がスタートしました。やる気いっぱいの中こそ、気持ちのいいスタートを切りたいです。そのためにも机の上やロッカーの中など、身の回りをきれいに整え、落ち着いて学習に取り組みたいです。

5月の草庵先生の教えは

「<sup>がく</sup>学は<sup>じとく</sup>自得せんことを<sup>よう</sup>要す」です。

学ぶということは、頭で理解することよりも、体をとおして理解し、心でなっとくすることが大事であるという意味です。学んだことが完全に自分のものになるところまで考え、なっとくできると、人に説明できるぐらいまで理解したことになります。自分がなっとくいくまで考えたり、学習したりすることを大切にしていきたいです。

※6月の草庵先生の教えは

「<sup>まな</sup>学ぶ<sup>もの</sup>者は <sup>こと</sup>事を<sup>いと</sup>厭い <sup>ろう</sup>労を<sup>じ</sup>辞す べからず」  
です。

「学ぶ者は仕事をすることをいやがったり、働くことをめんどろがってはいけない」という意味です。

わたしたちの生活におきかえると、勉強はもちろんのこと、学校では、係や当番の仕事、掃除などを一生懸命にする。家では、自分の仕事に責任をもって続けていきたいです。

7月の草庵先生の教えは

「はんかんないせい反観内省」です。

意味は、「自分のことをよく考えて、深くかえり  
みること」

です。

今月は1学期のまとめです。4月に決めた自分の  
めあてを思い出してみましよう。ダラダラとした  
生活を過ごしていないか、しっかり学習に取り組  
めているか、自分にまかされている仕事をきちん  
と行っているかなど、自分で振り返って、先生や  
お家の人に注意されるのではなく、自分で気づい  
て正していく7月にしましよう。